



2023年6月23日

各 位

会社名 株式会社ヤマト  
代表者名 代表取締役社長執行役員 町田 豊  
コード番号：1967 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 藤井政宏  
(TEL 027-290-1800)

## 当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社取締役会は、取締役会全体の実効性を高め、企業価値の向上を図ることを目的とし、取締役会全体の実効性に関する分析・評価を行いました。

なお、必要に応じその集計・分析については外部機関に委託しております。

2023年3月期の取締役会の実効性に関する評価結果の概要は下記のとおりであります。

### 記

#### 1. 評価の実施方法

取締役会評価においては、以下の事項を内容とするアンケートをすべての取締役、監査役に実施し、その回答を得ました。

対象者：取締役9名（うち社外2名）、監査役3名（うち社外2名） 合計12名

対象期間：2023年3月期

実施期間：2023年2月24日～3月1日

手法：外部専門家に委託してアンケートを実施する第三者関与の自己評価方式

アンケート：5段階評価と自由記述式回答 12区分（31項目）

区分概要：

- ① 取締役会の在り方
- ② 取締役会の構成
- ③ 取締役会の運営
- ④ 取締役会の議論
- ⑤ 取締役会のモニタリング機能
- ⑥ 社内取締役のパフォーマンス
- ⑦ 社外取締役のパフォーマンス
- ⑧ 取締役・監査役に対する支援体制
- ⑨ トレーニング
- ⑩ 株主（投資家）との対話
- ⑪ 自身の取組み
- ⑫ 総括

## 2. 評価結果の概要

評価結果の概要については、以下のとおりであります。

- (1) 当社取締役会は、取締役会の在り方、取締役会の構成、取締役会の運営、取締役会の議論、取締役会のモニタリング機能、社内取締役のパフォーマンス、社外取締役のパフォーマンス、取締役・監査役に対する支援体制、トレーニング、株主（投資家）との対話、自身の取組み、総括の各アンケート内容について、概ね取締役会の実効性が確保できている評価となりました。
- (2) 前回から課題として取組んでいる事項
  - ・役員に求められるトレーニング  
当社は、ガバナンス関連、法改正などの情報提供を行っておりますが、役員のトレーニングについて「どちらともいえない」、「やや不適切」、「不十分」という意見が過半数以上となりました。役員はその役割・責務を適切に果たすため、トレーニングについて積極的に実施すべきであり、当社は引き続き、必要な知識の習得等の促進、機会提供に努めてまいります。
  - ・後継者計画  
後継者計画は、議論を深めるべき重要な課題であります。引き続き、スケジュール等の整備に向け、審議を重ねてまいります。

## 3. 当期の取組みについて

今後改善すべき点として認識されました事項に対し、以下のとおり取締役会で取組んでまいります。

- ・中核人材の多様性の確保の考え方などについての適切な議論、グループ全体の内部統制システムの構築および運用状況の十分な監督について、今後改善すべき点として認識し、取締役会機能の更なる向上に向けた課題として共有してまいります。
- ・取締役会において自由闊達で建設的な議論を進めていくことが重要であり、各人が意見を積極的に発信する必要性について改めて確認いたしました。課題が複雑化する中、中長期的な課題の取り組みを進めるためには、課題の可視化やスケジュール管理を行い、審議事項、報告事項を充実させ、加えて、厳正に議論すべき課題がある場合については、委員会などの別組織を発足することについて検討を進めてまいります。

以 上